

報道機関各位

2025年6月30日



道の駅 水紀行館 水産学習館

2025年夏期特別イベント

「水産学習館

スペシャルバックヤードツアー」

を開催します

2025年07月19日(土)~8月31日(日)

みなかみ町の道の駅「水紀行館」にある水産学習施設「水産学習館」では、夏休み期間にあわせて「水産学習館スペシャルバックヤードツアー」を開催します。

普段見ることのできない水産学習館の裏側を探検し、水槽の飼育設備やバックヤードの生きものたちを説明つきで観覧できる①「バックヤードツアー」に加え「スペシャル」パートとして、②「サメ」レクチャー、③「トラザメ」タッチング、④当館オリジナルの「トラザメ」クリアファイルのお土産つきで開催！

盛りだくさんな内容で、思い出に残る満足感たっぷりのイベントに仕上げました!!
ご多忙とは存じますが、取材方々よろしくお願ひ申し上げます。

【①水産学習館バックヤードツアー】



通常は立ち入りを制限している地下の作業スペースを開放し、普段はなかなか見ることのできない水槽の飼育設備をご覧いただけます。

新しく仲間入りした水生生物は、ふつう裏側の水槽でケガや病気の治療や餌付けをおこない、水槽という環境への順応を確認してから展示水槽へ移動します。ツアーはこのような「展示前の生きもの」を一足早く見学できるチャンスです。

【②「サメ」レクチャー】



サメは4億年前の地層から発見されている「生きた化石」とも呼ばれる軟骨魚類のなかまです。10mを超える大型の種類から、成長しても20cmほどにしかない小さな種類まで変化に富んでおり、極地から熱帯、サンゴ礁から深海、はては淡水にまで分布を広げる大きなグループです。独特の体形や迫力のある見た目から怖がられることもありますが、とても人気の高い生き物としても知られています。

レクチャーではサメの秘密を分かりやすく紹介しながら、サメについて知識を深めて頂きます。質問も大歓迎。

【③「トラザメ」タッチング】



「サメのタッチング」というと心配する方もいるかもしれませんが。今回タッチングする「トラザメ」は、成長しても50cmほどにしかない小型の種類で歯も口も小さく、長年各地の水族館でタッチングされてきましたが、ケガをした事例はなく、安心して触って頂けます。ぜひザラザラした、本物の「サメ肌」を体験してみてください!!

【④お土産：「トラザメ」クリアファイル】

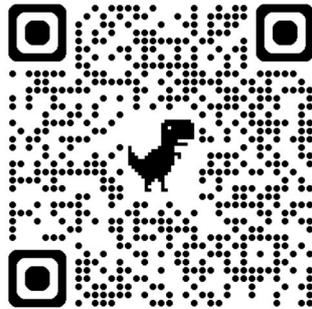
イベント参加者にはお土産として、水産学習館オリジナルの下記クリアファイルをプレゼント！（複数希望される方のために、水紀行館売店でも販売予定です）

○水産学習館オリジナル「トラザメ」クリアファイル



※デザインは変更となる可能性があります

【⑤イベントについてのリンク（添付チラシのQRコード）】



【⑥本件に関する担当】

道の駅 みなかみ水紀行館 水産学習館

電話番号：0278-72-1425

住所：〒379-1617

群馬県利根郡みなかみ町湯原1681-1

担当者：芝 洋二郎（地域おこし協力隊）